

報道関係者各位

2013年7月19日



～消費税増税前に、急増する住宅購入のニーズに対応！～
“インテリアから暮らしを考える”、新しい住まいづくりの情報発信拠点
「住まいるステーション (SMILE STATION)」 がオープン
2013年7月19日 (金) IDC大塚家具 有明本社ショールーム内

総合インテリア販売の株式会社大塚家具（本社：東京都江東区、代表取締役社長：大塚 久美子）は、新しい住まいづくりの情報発信拠点「住まいるステーション (SMILE STATION)」を、2013年7月19日（金）に、IDC大塚家具 有明本社ショールーム3階にオープンします。

■ “インテリアから暮らしを考える” 住まいづくり

日本では住宅の間取りや内装を決定してからインテリアを考えるのが通例ですが、その結果、レイアウトもスタイリングも家に合わせて選ぶことになり、希望の家具が置けない、内装とテイストが合わないなど、せっかくのインテリア選びの選択肢が狭まってしまう、後悔する人も少なくありません。

欧米では、住まいづくりの際には、どのような暮らしをしたいかを考え、間取りと並行してインテリアを検討し、そのインテリアにあうレイアウトや内装を設計していくという考え方が主流です。大塚家具では、理想の住まいを実現するためには、まず「どんな暮らしをしたいのか」を十分に検討し、住宅の検討段階から、必要なインテリアを考えることが、重要であると考えています。

■ 住まいづくりのポイントがわかる情報発信拠点がオープン アドバイザーによるコンサルティングも

この度オープンする「住まいるステーション (SMILE STATION)」は、“居心地のいいインテリアが「理想の暮らし」をつくる”をテーマに、インテリアを中心とした、住まいづくりを進めていくためのポイントをまとめた、新しい情報発信拠点です。

暮らし方を左右するインテリアについては、「①レイアウト、②スタイリング、③収納」の3つの視点からブースを用いて展示。住まいづくりにおいて気をつけるべきポイントを学ぶことができます。

また、「住まいるインフォメーション」では、希望により専門の知識を持ったアドバイザーが、一人ひとりの要望に合わせた住まいづくりをコンサルティングし、サポートします。家の購入やリフォームなどを検討する段階で来店することで、新しいインテリアの活用法やレイアウト、スタイリングについての様々な情報が得られるほか、効率的な予算配分などにも役立ちます。

<「住まいるステーション」概要>

場 所：IDC大塚家具 有明本社ショールーム3階

オープン日：2013年7月19日（金）

住 所：東京都江東区有明 3-6-11

東京ファッションタウンビル東館

電 話：03-5530-5555

営業時間：10：30～19：00

定休日：無休（年末年始を除く）



《本件に関するお問い合わせ先》

大塚家具 PR 事務局 <㈹イニシャル内> 担当：杉浦・山下

TEL：03-5572-6064 / FAX03-5572-6065

株式会社 大塚家具 広報部 担当：森・柴田・岩城

TEL：03-5530-5566 / FAX：03-5530-5567



従来の収納の在り方を変える 新「収納」スタイルを提案

収納 FACTORY が同時オープン

収 納 F A C T O R Y

2013 年 7 月 19 日（金） I D C 大塚家具 有明本社ショールーム内

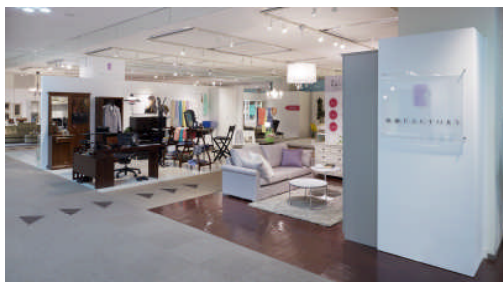
■今までであるようでなかった新発想の収納スタイルを提案

スペースが限定される日本の住宅事情により、多くの人が収納に悩みを抱えています。

衣類、食器、本、日用品など、生活するうえで必要不可欠な「もの」を限りある収納スペースに、どのようにして楽しく、かつ美しく収納するのか。そして、機能的で美しい収納をいかにして維持していくのが、居心地の良い空間づくりには重要なカギとなります。

この度、IDC 大塚家具 有明ショールームの3階にオープンした「収納 FACTORY」では、楽しく、美しく収納するメソッドとして、収納を「おく」「しまう」「みせる」の3つに分類。住まい全体の収納を用途に合わせてバランスよく組み合わせることでライフスタイルに合った収納を「導入編」「応用編」「コンセプトブース」の3つのゾーンに分けて提案します。

置き家具を間仕切りとして使う提案や、お子様の成長に合わせて、小さいときは子どものおもちゃ収納、大きくなったらパーツの組み替えや追加をして子ども部屋の学習ユニットとして使える収納の提案など、ライフスタイルや目的に合わせて対応できる、今までにない収納スタイルを提案します。



■新感覚のリアルクローゼット「^{モノグサ}MONOGUSA 見せ収納」。

少し雑にしているともきれいに見える、“モノグサ”な人でも楽しみながらしまえて続けられる「MONOGUSA(ものぐさ)見せ収納」をコンセプトブースとして展開。ブース内には、ファッションブランド「GAP」や、靴・鞆の修理専門「ユニオンワークス」とのコラボレーションによるワードローブを提案しています。

インテリアの専門店が有明本社ショールーム3階フロアに集結 「住まいづくり」の新拠点としてリニューアル。

日本最大のインテリアショールーム有明本社ショールームが装いも新たにリニューアル。「住まいのステーション」「収納 FACTORY」のほか、照明の大型専門店「Lightarium (ライタリウム)」、眠りのすべてが揃う「Good Sleep Factory(グッドスリープファクトリー)」など、住まいに関するノウハウから最新情報までが一堂に揃う、住まいづくりの新拠点としてリニューアル。